



創立148周年

11月号（令和3年10月29日発行）

*kurosyou-dayori*

# 鉄小だより

<http://www.edu.city.yokohama.jp/school/es/kurogane/> 横浜市立鉄小学校

## くろしょう 鉄小ならではの、「全校稲刈り」

副校長 本間 秀司

さて、10月は、鉄小の教育活動における柱の一つでもあります『稲作』の稲刈りと脱穀を行いました。坂田清一様、静江様、金子茂文様のご指導により、10月4日に5年生が田んぼの一部の稲刈りと稲を掛けるためのはさ立てを行い、5日は全校児童による稲刈りを行いました。当日は多くの保護者ボランティアの方々がお手伝いに来てくださいました。児童は学年に合った大きさの鎌を手に取り、怪我をしないように気を付けながらご指導していただいた通りに一束ずつ丁寧に刈り取りました。皆様のご協力をおもちゃして無事に稲刈りを終えることができましたことを職員一同感謝申し上げます。ありがとうございました。

また、12日に5年生は、コンバインによる脱穀を行い、別の日に3年生は足踏み脱穀機、千歯扱きを使用し、他の学年は割り箸や牛乳パックを使い、稲穂から一粒ずつ粃をとる作業を行いました。さらに、11月土曜参観の収穫祭では5年生が稲作活動の様子について全校に向けて発表します。その後、育てたうるち米の『はるみ』を給食で全校児童が味わいます。全校で大切に栽培したお米をおいしそうに食べる姿が想像できます。このような子どもたちの学びの姿を見ると稲作を中心とした学習活動が豊かな「実り」となっていることがよくわかります。鉄小ならではの体験活動は、私の教職員生活の中で類を見ない貴重な体験であると同時に鉄小の大切な財産として守り続けていかなければならないものであると実感できます。これからも学校、保護者、地域が一体となって教育活動を進めていくことができるようご支援の程、よろしく願いいたします。

いよいよ明日(10月30日)は、『鉄スポーツフェスティバル』です。今年度は、校庭での開催です。しかし、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参観は各家庭につき、保護者1名に限った開催となりました。児童はもちろん参観者の皆様も距離を保つことなど多くの制約がありますが、短い練習期間の中、どの学年も一生懸命取り組みましたので、精一杯頑張っている児童の演技や走る姿をご覧ください。